

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 6年 1月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら 富士見教室

保護者等数(児童数) 34 回収数 31

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	31				運動できているようなので、広いと思います
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	31				子供の特性に合わせて対応してくれているので安心です
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		6	5	20	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	31				こちらの希望に沿った支援を考えて作成されている
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	31				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		10	10	11	特になくてもよいと思う
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31				契約時に説明されている
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	3			職員によって、その日の状況の報告をしてくれる方と、そうでない方がいる。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31				こちらが相談したことを先生たちで共有してくれるので心強いです
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			10	21	父母会等は今後もないです
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	31				いつも早く対応してくれています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2	1		一部、LINEでの文面に気を付けてほしい。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	31				お便りで活動内容や行事予定を見れています
	14 個人情報に十分注意しているか	31				
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	31				契約の際に説明してもらっている
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	1		1	プログラムに入っているのできちんと行われている
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	31				新しいことを経験したり、外出活動も楽しんでいます
	18 事業所の支援に満足しているか	31				いつも迅速な対応ありがとうございます。

457 22 26 53

82%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 1 月 20日

事業所名 こばんはうすくら

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9		ケガがないように、安全なスペースを確保している。
	2 職員の配置数は適切である	9		基準配置を毎日満たしている
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		9	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9		毎週のミーティングにて話し合いをしている
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9		全職員に伝え、改善方法を考えている
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	7	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9		強度行動障害の研修など、積極的に参加している。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9		面談にて、成長過程の話を伺いそれを基に作成している
適切な支援の提供	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		9	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	9		毎月、職員全員で意見を出し、プログラム作成に励んでいる
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9		
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9		個別プログラムの進め方も随時ミーティングにて話し合っている
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9		きちんと目標設定をして、それに向けて支援していけるような計画をしている。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9		必ず毎日ミーティングを行っている
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9		職員の連絡ツールにて、公休の職員も確認できるように、周知している
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9		業務日報にて周知している
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9		児発が面談の前に、職員と子どもたちの様子を話し合い準備している
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	4	5	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9		
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9		保護者様との日々の連絡の中できちんと報告している	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		9	対象児童なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		9	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		9	対象児童なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	6	対象の児童の報告に関して、専門機関と電話にて情報共有している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		9	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		9	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		帰りの送迎時に、その日の状況をお伝えしている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		9	
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9		ミーティングにて議題にし、話し合い支援している
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		9	
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9		管理者が中心となり、迅速に対応している。
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9		会報誌にて活動の様子を配信している。
35		個人情報に十分注意している	9		安全に取り扱っている
36		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9		
37		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		9	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9		契約時に説明している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9		毎月実施中。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9		虐待防止委員会を設定し、研修をしている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9		説明し、書類にて署名をいただいている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9		

割合 91 %

ご意見を踏まえた 対応
怪我がないように、活動しやすい 環境整備をしている
各資格を活かして、意見交換している
入口・トイレに手すりをつけている
面談できちんと保護者様に寄り添い、 作成している
子どもたちからアンケートをとり、 またやりたいレクリエーションを集計し 取り入れている。
機会を設けたい
添乗職員は必ず、保護者様に引き継ぎ するように徹底する。
重要性を再度検討したい
統一した支援内容を、周知し 保護者様にも発信している
きちんと名前を名乗り、きちんとした文面で 対応する
インスタグラムの更新頻度を増やしている
書庫にて管理 契約時に説明
防犯マニュアルを確認したい

訪問できる圏に関しては、訪問したい
検討していきたい
検討していきたい
伝え方や内容に関して 職員間でずれがないようにしていきたい
検討していきたい
変更点があった時など、 全体周知を細かくしていきたい
検討していきたい
検討していきたい
改善点を日々の活動の中で より一層見つけ、すぐに対応できるように していきたい
細かく解決策を見出し、対応に繋げていきたい